大会名 Competition	第７０回　秋田県男女総合バスケットボール選手権大会 兼第７０回　東北男女総合バスケットボール選手権大会秋田県予選大会
女子決勝	Year　Month　Day　Time 2015　年　10 月　4 日　10 ： 30
場 所 Place	大館市樹海体育館

秋田県バスケットボール協会

チームＡ		チームＢ
秋田銀行		湯沢翔北高
76	23 1st 12 25 2nd 16 17 3rd 14 11 4th 9 OT	51
○		●

主審:Referee
小川　裕之　　秋田
副審:Umpire
近藤　孝昭　　秋田
高橋　政和　　秋田
ﾃｰﾌﾞﾙ･ｵﾌｨｼｬﾙｽﾞ:Table officals
大館北秋田バスケットボール協会

No,	Pl-in	選手氏名 Name of Players	PTS	３Ｐ	２Ｐ	FT	F
4	×	成田麻沙美 CAP	2	0	1	0	0
5	×	矢上　若菜	10	1	3	1	2
6	／	鈴木　友佳子	10	2	2	0	2
7	／	小松　恵	8	0	4	0	1
8	／	阿部　優美香	8	0	4	0	1
9		橋田　幸華	－	－	－	－	0
10	×	永野友香里	9	1	3	0	1
11	×	加藤　茉奈美	7	1	2	0	1
12	／	加藤三津子	3	1	0	0	2
13	×	伊藤美和子	12	0	6	0	1
14	／	星　希望	7	0	2	3	4
			－	－	－	－	0
			－	－	－	－	0
			－	－	－	－	0
			－	－	－	－	0
			－	－	－	－	0
			－	－	－	－	0
			－	－	－	－	0
ｺｰﾁ		小笠原　真人					
合　計			76	6	27	4	15

No,	Pl-in	選手氏名 Name of Players	PTS	３Ｐ	２Ｐ	FT	F
4	×	佐々木　怜音 CAP	11	1	3	2	3
5	×	柴田　知恵	3	1	0	0	3
6	×	加藤　杏香	12	2	3	0	1
7	×	加藤　舞	6	0	3	0	3
8		宮野　茉恵	－	－	－	－	0
9	×	千葉　沙希	6	0	3	0	3
10	／	篠原　陽夏	13	0	4	5	0
11		柴田　理央	－	－	－	－	0
12	／	高橋　果林	0	0	0	0	0
13	／	村上　瑠奈	0	0	0	0	0
14		長澤　のぞみ	－	－	－	－	0
15		高橋　悠佳	－	－	－	－	0
16		横山　萌華	－	－	－	－	0
17		佐藤　緩乃	－	－	－	－	0
18		鈴木　あみ	－	－	－	－	0
19		鎌田　華	－	－	－	－	0
20		石垣　優香	－	－	－	－	0
21		藤田　悠楓	－	－	－	－	0
ｺｰﾁ		樋渡　真					
Aｺｰﾁ		熊谷　傳裕					
合　計			51	4	16	7	13

※×:ｽﾀｰﾀｰ　／:交代選手　PTS:ﾎﾟｲﾝﾄ　3P:3Pﾎﾟｲﾝﾄｼｭｰﾄ　2P:2Pﾎﾟｲﾝﾄｼｭｰﾄ　FT:ﾌﾘｰｽﾛｰ　F:ﾌｧｳﾙ

第１Ｑ、秋田銀行がハーフコートのマンツーマン。対する湯沢翔北は、オールコートのプレスディフェンス。湯沢翔北が＃４の３Ｐで先制するも、すかさず、秋田銀行＃６の３Ｐで同点とする。湯沢翔北は、フロントコートまでボールを運ぶが、ターンオーバーが続き、徐々に点差が開く。第１Ｑ残り４分４０秒、湯沢翔北はチームファウルが４つになった時点で１回目のタイムアウト。その後、果敢に攻めるも秋田銀行の早い戻りとマンツーマンディフェンスで十分な体制でシュートを打たせてもらえない。

第２Ｑ、湯沢翔北、３Ｐシュートを狙うが失敗。逆に秋銀が速攻から、＃１０の３Ｐに成功。残り８分３０秒で、秋田銀行１回目のタイムアウトを取る。その後、湯沢翔北は、パスカットからの速攻を複数回見せるが、パス回しが続き、なかなかゴール下に入らせてもらえない。残り４分、湯沢＃４のカットインを止めようと秋田銀行＃１１がファール。湯沢翔北は、ここで前半２回目のタイムアウトを取るが、その際、湯沢翔北のベンチテクニカルがあり、湯沢翔北のフリースロー後、秋田銀行のボールで試合再開。湯沢翔北は社会人チームを相手に＃１０がゴール下に切り込んだり、＃６、＃７がミドルシュートを決めたりと積極的な攻撃を見せるが、４８対２８で秋銀が２０点リードして前半を終える。

第３Ｑ、湯沢翔北は、＃９、＃４のパスカットからの速攻が決まる。５分が経過した所で湯沢翔北が、後半１回目のタイムアウトを取るが、秋田銀行は＃１３がゴール下で得点を重ねる。対する湯沢翔北は＃１０が４回のフリースローを成功させ、８得点と活躍を見せる。第３Ｑは、６５対４２で秋銀が２３点リードして終える。

第４Ｑ、秋田銀行＃１４，＃６のミドルシュートに対し、湯沢翔北は＃７のゴール下、＃５の３ポイントシュートで応戦。４分が経過した所で秋田銀行がタイムアウトを取る。秋田銀行の連続得点後、６分が経過した所で湯沢翔北が２回目のタイムアウトを取る。互いにパスカットからの速攻を見せるも、シュートが決まらず得点が伸びない。終了間際、秋田銀行＃６が、３Ｐを決め、秋田銀行７６対湯沢翔北５１で試合が終了した。高校生も健闘を見せたが、２５点差で秋田銀行が勝利を収めた。

文責　【　渡辺智一（大館北秋田協会）】